

改定箇所	改定前	改定後																																				
第1章 全体計画 3. 新病院の機能・規模 (3) 病床数・病床構成 (本文_P6)	新病院の病床数は <u>199</u> 床とし、病床構成は次のとおりとします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>病床種別</th> <th>病床数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般病床</td> <td><u>125</u> 床</td> <td>急性期一般病棟入院基本料 1</td> </tr> <tr> <td>ハイケアユニット（HCU）</td> <td><u>8</u> 床</td> <td>ハイケアユニット入院医療管理料 1</td> </tr> <tr> <td>地域包括ケア病床</td> <td><u>35</u> 床</td> <td>地域包括ケア病棟入院料 1</td> </tr> <tr> <td>回復期リハビリテーション病床</td> <td><u>31</u> 床</td> <td>回復期リハビリテーション病棟入院料 1</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td><u>199</u> 床</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	病床種別	病床数	備考	一般病床	<u>125</u> 床	急性期一般病棟入院基本料 1	ハイケアユニット（HCU）	<u>8</u> 床	ハイケアユニット入院医療管理料 1	地域包括ケア病床	<u>35</u> 床	地域包括ケア病棟入院料 1	回復期リハビリテーション病床	<u>31</u> 床	回復期リハビリテーション病棟入院料 1	合計	<u>199</u> 床		新病院の病床数は <u>160</u> 床とし、病床構成は次のとおりとします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>病床種別</th> <th>病床数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般病床</td> <td><u>100</u> 床</td> <td>急性期一般病棟入院基本料 1</td> </tr> <tr> <td>ハイケアユニット（HCU）</td> <td><u>4</u> 床</td> <td>ハイケアユニット入院医療管理料 1</td> </tr> <tr> <td>地域包括ケア病床</td> <td><u>26</u> 床</td> <td>地域包括ケア病棟入院料 1</td> </tr> <tr> <td>回復期リハビリテーション病床</td> <td><u>30</u> 床</td> <td>回復期リハビリテーション病棟入院料 1</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td><u>160</u> 床</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	病床種別	病床数	備考	一般病床	<u>100</u> 床	急性期一般病棟入院基本料 1	ハイケアユニット（HCU）	<u>4</u> 床	ハイケアユニット入院医療管理料 1	地域包括ケア病床	<u>26</u> 床	地域包括ケア病棟入院料 1	回復期リハビリテーション病床	<u>30</u> 床	回復期リハビリテーション病棟入院料 1	合計	<u>160</u> 床	
病床種別	病床数	備考																																				
一般病床	<u>125</u> 床	急性期一般病棟入院基本料 1																																				
ハイケアユニット（HCU）	<u>8</u> 床	ハイケアユニット入院医療管理料 1																																				
地域包括ケア病床	<u>35</u> 床	地域包括ケア病棟入院料 1																																				
回復期リハビリテーション病床	<u>31</u> 床	回復期リハビリテーション病棟入院料 1																																				
合計	<u>199</u> 床																																					
病床種別	病床数	備考																																				
一般病床	<u>100</u> 床	急性期一般病棟入院基本料 1																																				
ハイケアユニット（HCU）	<u>4</u> 床	ハイケアユニット入院医療管理料 1																																				
地域包括ケア病床	<u>26</u> 床	地域包括ケア病棟入院料 1																																				
回復期リハビリテーション病床	<u>30</u> 床	回復期リハビリテーション病棟入院料 1																																				
合計	<u>160</u> 床																																					
第2章 部門計画 2. 入院部門 (2) 機能概要 (本文_P14)	(前略) <ul style="list-style-type: none"> ● 病室は個室を基本とし、患者プライバシーへの配慮とゆとりのある療養環境を整備、ベッドコントロールの利便性向上を図ります。 【病棟数・病床種別】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>病床種別</th> <th>病床数</th> <th>算定する入院料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般急性期病棟</td> <td><u>125</u> 床</td> <td>急性期一般病棟入院基本料 1</td> </tr> <tr> <td>重症病棟（HCU）</td> <td><u>8</u> 床</td> <td>ハイケアユニット入院医療管理料 1</td> </tr> <tr> <td>地域包括ケア病床</td> <td><u>35</u> 床</td> <td>地域包括ケア病棟入院料 1</td> </tr> <tr> <td>回復期リハビリテーション病床</td> <td><u>31</u> 床</td> <td>回復期リハビリテーション病棟入院料 1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td><u>199</u> 床</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	病床種別	病床数	算定する入院料	一般急性期病棟	<u>125</u> 床	急性期一般病棟入院基本料 1	重症病棟（HCU）	<u>8</u> 床	ハイケアユニット入院医療管理料 1	地域包括ケア病床	<u>35</u> 床	地域包括ケア病棟入院料 1	回復期リハビリテーション病床	<u>31</u> 床	回復期リハビリテーション病棟入院料 1	計	<u>199</u> 床		(前略) <ul style="list-style-type: none"> ● 病室は <u>(削除)</u>、患者プライバシーへの配慮とゆとりのある療養環境を整備、ベッドコントロールの利便性向上を図ります。 【病棟数・病床種別】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>病床種別</th> <th>病床数</th> <th>算定する入院料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般急性期病棟</td> <td><u>100</u> 床</td> <td>急性期一般病棟入院基本料 1</td> </tr> <tr> <td>重症病棟（HCU）</td> <td><u>4</u> 床</td> <td>ハイケアユニット入院医療管理料 1</td> </tr> <tr> <td>地域包括ケア病床</td> <td><u>26</u> 床</td> <td>地域包括ケア病棟入院料 1</td> </tr> <tr> <td>回復期リハビリテーション病床</td> <td><u>30</u> 床</td> <td>回復期リハビリテーション病棟入院料 1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td><u>160</u> 床</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	病床種別	病床数	算定する入院料	一般急性期病棟	<u>100</u> 床	急性期一般病棟入院基本料 1	重症病棟（HCU）	<u>4</u> 床	ハイケアユニット入院医療管理料 1	地域包括ケア病床	<u>26</u> 床	地域包括ケア病棟入院料 1	回復期リハビリテーション病床	<u>30</u> 床	回復期リハビリテーション病棟入院料 1	計	<u>160</u> 床	
病床種別	病床数	算定する入院料																																				
一般急性期病棟	<u>125</u> 床	急性期一般病棟入院基本料 1																																				
重症病棟（HCU）	<u>8</u> 床	ハイケアユニット入院医療管理料 1																																				
地域包括ケア病床	<u>35</u> 床	地域包括ケア病棟入院料 1																																				
回復期リハビリテーション病床	<u>31</u> 床	回復期リハビリテーション病棟入院料 1																																				
計	<u>199</u> 床																																					
病床種別	病床数	算定する入院料																																				
一般急性期病棟	<u>100</u> 床	急性期一般病棟入院基本料 1																																				
重症病棟（HCU）	<u>4</u> 床	ハイケアユニット入院医療管理料 1																																				
地域包括ケア病床	<u>26</u> 床	地域包括ケア病棟入院料 1																																				
回復期リハビリテーション病床	<u>30</u> 床	回復期リハビリテーション病棟入院料 1																																				
計	<u>160</u> 床																																					
第2章 部門計画 4. 手術部門 (2) 機能概要 (本文_P19)	(前略) 【主な機器・設備】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>室数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汎用手術室</td> <td><u>3</u> 室</td> <td>清浄度：class10,000 うち、内視鏡手術への対応 2 室</td> </tr> <tr> <td>バイオクリーン手術室</td> <td>1 室</td> <td>清浄度：class100</td> </tr> <tr> <td>ハイブリッド手術室</td> <td>_____</td> <td>将来対応が可能なスペースを確保</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4 室</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	室数	備考	汎用手術室	<u>3</u> 室	清浄度：class10,000 うち、内視鏡手術への対応 2 室	バイオクリーン手術室	1 室	清浄度：class100	ハイブリッド手術室	_____	将来対応が可能なスペースを確保	合計	4 室		(前略) 【主な機器・設備】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>室数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汎用手術室</td> <td><u>2</u> 室</td> <td>清浄度：class10,000 うち、内視鏡手術への対応 2 室</td> </tr> <tr> <td>バイオクリーン手術室</td> <td>1 室</td> <td>清浄度：class100</td> </tr> <tr> <td>ハイブリッド手術室</td> <td><u>1</u> 室</td> <td><u>(削除)</u></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4 室</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	室数	備考	汎用手術室	<u>2</u> 室	清浄度：class10,000 うち、内視鏡手術への対応 2 室	バイオクリーン手術室	1 室	清浄度：class100	ハイブリッド手術室	<u>1</u> 室	<u>(削除)</u>	合計	4 室							
名称	室数	備考																																				
汎用手術室	<u>3</u> 室	清浄度：class10,000 うち、内視鏡手術への対応 2 室																																				
バイオクリーン手術室	1 室	清浄度：class100																																				
ハイブリッド手術室	_____	将来対応が可能なスペースを確保																																				
合計	4 室																																					
名称	室数	備考																																				
汎用手術室	<u>2</u> 室	清浄度：class10,000 うち、内視鏡手術への対応 2 室																																				
バイオクリーン手術室	1 室	清浄度：class100																																				
ハイブリッド手術室	<u>1</u> 室	<u>(削除)</u>																																				
合計	4 室																																					

改定箇所	改定前	改定後
<p>第2章 部門計画 9. 透析部門 (2) 機能概要 (本文_P25)</p>	<p>(前略)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 透析ベッドは、オンライン透析が可能な設備とし、<u>18 ベッド</u>整備します。 ● 感染症患者等への対応のため、透析ベッドのうち <u>2 ベッドは個室対応とし、うち 1 ベッドは陰陽圧切り替え可能な構造と</u>します。 	<p>(前略)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 透析ベッドは、オンライン透析が可能な設備とし、<u>12 ベッド</u>整備します。 ● 感染症患者等への対応のため、透析ベッドのうち <u>1 ベッドは個室対応とし、陰陽圧切り替え可能な構造と</u>します。
<p>第2章 部門計画 12. 病理診断部門 (2) 機能概要 (本文_P30)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 検査材料に応じて適切に処理を行い、標本作成から病理組織診断、細胞診断、術中迅速診断、<u>病理解剖</u>を実施します。 <p>(後略)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 検査材料に応じて適切に処理を行い、標本作成から病理組織診断、細胞診断、術中迅速診断、<u>(削除)</u>を実施します。 <p>(後略)</p>
<p>第3章 設備整備計画 1. 施設整備方針 (本文_P47)</p>	<p>以下に掲げる施設整備に関する基本的な考え方に基づき、新病院を整備します。</p> <p>整備方針 1 患者にやさしい施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域の住民に開かれた病院として、患者の視点に立ち、医療安全、感染管理、プライバシーの保護に配慮した医療環境を整備するとともに、患者負担を考慮しつつ療養環境の向上と経営効率化に向け、<u>全室個室化を基本に病棟整備を検討</u>します。 ● ユニバーサルデザインを基本とし、子どもや高齢者、障がいのある方等全ての利用者にとって、安全かつ快適でわかりやすい施設とします。 ● 病室からの眺望等敷地の特性を活かし、患者の療養環境の向上のためにアメニティの充実やプライバシーに配慮した施設とします。 ● 十分な診療スペースの確保や移動負担の少ない動線により安心して受診できる施設を整備します。 <p>整備方針 2 (略)</p> <p>整備方針 3 (略)</p> <p>整備方針 4 (略)</p> <p>整備方針 5 (略)</p> <p>整備方針 6 (略)</p> <p>整備方針 7 (略)</p>	<p>以下に掲げる施設整備に関する基本的な考え方に基づき、新病院を整備します。</p> <p>整備方針 1 ローコストで高品質な病院づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ● <u>患者に対してより良い医療を提供するために必要な機能や安全性を備えつつ、コストを最小限に抑え、コストと品質を両立した施設を整備</u>します。 <p>整備方針 2 患者にやさしい施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域の住民に開かれた病院として、患者の視点に立ち、医療安全、感染管理、プライバシーの保護に配慮した医療環境を整備するとともに、患者負担を考慮しつつ療養環境の向上と経営効率化に向け、<u>(削除)</u>病棟整備を検討します。 ● ユニバーサルデザインを基本とし、子どもや高齢者、障がいのある方等全ての利用者にとって、安全かつ快適でわかりやすい施設とします。 ● 病室からの眺望等敷地の特性を活かし、患者の療養環境の向上のためにアメニティの充実やプライバシーに配慮した施設とします。 ● 十分な診療スペースの確保や移動負担の少ない動線により安心して受診できる施設を整備します。 <p>整備方針 3 (略)</p> <p>整備方針 4 (略)</p> <p>整備方針 5 (略)</p> <p>整備方針 6 (略)</p> <p>整備方針 7 (略)</p> <p>整備方針 8 (略)</p>

改定箇所	改定前	改定後																																				
第3章 設備整備計画 2. 計画条件等 (3) 施設規模等 (本文_P48)	敷地面積：約 36,000 m ² 延床面積：約 18,905 m ² （駐車場等を除く） 駐車台数：約 700 台 その他付帯施設：院内保育所、ヘリポートなど	敷地面積：約 36,000 m ² 延床面積：約 <u>14,820 m²</u> （駐車場等を除く） 駐車台数： <u>約 650 台</u> その他付帯施設：院内保育所、ヘリポートなど																																				
第7章 事業計画 3. 整備事業費 (1) 概算事業費 (本文_P58)	(前略) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>概算金額 (税込)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 建築工事費</td> <td><u>130.6 億円</u></td> <td>病院本体・設備、<u>駐車場</u>含む外構工事、設計、工事監理費等</td> </tr> <tr> <td>2 医療機器等整備費</td> <td><u>16.3 億円</u></td> <td>医療機器、什器備品等</td> </tr> <tr> <td>3 医療情報システム等整備費</td> <td><u>8.8 億円</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 その他費用</td> <td><u>11.2 億円</u></td> <td><u>用地取得、土地造成、道路・水路等付替整備、移転、その他費用</u></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td><u>166.9 億円</u></td> <td>※解体費、医師宿舎などは除く</td> </tr> </tbody> </table>	項目	概算金額 (税込)	備考	1 建築工事費	<u>130.6 億円</u>	病院本体・設備、 <u>駐車場</u> 含む外構工事、設計、工事監理費等	2 医療機器等整備費	<u>16.3 億円</u>	医療機器、什器備品等	3 医療情報システム等整備費	<u>8.8 億円</u>		4 その他費用	<u>11.2 億円</u>	<u>用地取得、土地造成、道路・水路等付替整備、移転、その他費用</u>	合計	<u>166.9 億円</u>	※解体費、医師宿舎などは除く	(前略) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>概算金額 (税込)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 建築工事費</td> <td><u>160.7 億円</u></td> <td>病院本体・設備、<u>土地造成・駐車場</u>等含む外構工事、設計、工事監理費等</td> </tr> <tr> <td>2 医療機器等整備費</td> <td><u>14.9 億円</u></td> <td>医療機器 <u>(削除)</u> 等</td> </tr> <tr> <td>3 医療情報システム等整備費</td> <td><u>6.2 億円</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 その他費用</td> <td><u>6.0 億円</u></td> <td><u>用地取得、移転などその他費用</u></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td><u>187.8 億円</u></td> <td>※解体費、医師宿舎などは除く</td> </tr> </tbody> </table>	項目	概算金額 (税込)	備考	1 建築工事費	<u>160.7 億円</u>	病院本体・設備、 <u>土地造成・駐車場</u> 等含む外構工事、設計、工事監理費等	2 医療機器等整備費	<u>14.9 億円</u>	医療機器 <u>(削除)</u> 等	3 医療情報システム等整備費	<u>6.2 億円</u>		4 その他費用	<u>6.0 億円</u>	<u>用地取得、移転などその他費用</u>	合計	<u>187.8 億円</u>	※解体費、医師宿舎などは除く
項目	概算金額 (税込)	備考																																				
1 建築工事費	<u>130.6 億円</u>	病院本体・設備、 <u>駐車場</u> 含む外構工事、設計、工事監理費等																																				
2 医療機器等整備費	<u>16.3 億円</u>	医療機器、什器備品等																																				
3 医療情報システム等整備費	<u>8.8 億円</u>																																					
4 その他費用	<u>11.2 億円</u>	<u>用地取得、土地造成、道路・水路等付替整備、移転、その他費用</u>																																				
合計	<u>166.9 億円</u>	※解体費、医師宿舎などは除く																																				
項目	概算金額 (税込)	備考																																				
1 建築工事費	<u>160.7 億円</u>	病院本体・設備、 <u>土地造成・駐車場</u> 等含む外構工事、設計、工事監理費等																																				
2 医療機器等整備費	<u>14.9 億円</u>	医療機器 <u>(削除)</u> 等																																				
3 医療情報システム等整備費	<u>6.2 億円</u>																																					
4 その他費用	<u>6.0 億円</u>	<u>用地取得、移転などその他費用</u>																																				
合計	<u>187.8 億円</u>	※解体費、医師宿舎などは除く																																				
第7章 事業計画 4. 事業収支計画 (1) 前提条件 (本文_P58～P59)	1) 患者数の設定 ● 入院患者数及び外来患者数は、移転時の患者抑制等も考慮の上、 <u>開院2年目から安定稼働期とし、以降も一定の患者数で推移する計画とします。</u>	1) 患者数の設定 ● 入院患者数及び外来患者数は、移転時の患者抑制等も考慮の上、開院2年目から安定稼働期とし、 <u>2050年までは患者推計に基づき5年ごと減少するものとし、2050年以降は一定の患者数で推移する計画とします。</u>																																				

【患者数の設定】 (単位：人/日)

		2021年度 (参考実績)	2027年度 開院1年目	2028年度 開院2年目	2029年度 開院3年目
入院患者数	一般病棟	120.2	107.2	119.1	119.1
	ハイケアユニット	8.7	7.6	7.6	7.6
	回復期リハビリ病棟	26.2	24.2	26.9	26.9
	地域包括ケア病棟	25.1	28.0	31.5	31.5
	計	180.3	167.0	185.1	185.1
外来患者数		461.6	432.0	480.0	480.0

2) 診療単価の設定

診療単価は、直近（令和3年度）の実績値（DPCデータ）と同水準で設定し、今後の国の医療政策の動向（診療報酬の改定等）は見込まないものとします。

【診療単価の設定】 (単位：円/人・日)

一般病棟	HCU	回復期リハ	地域包括ケア	外来
52,000円	267,100円	38,300円	34,200円	19,500円

3) 室料差額収益の考え方

- 室料差額は、公立病院における全室個室の施設整備の先事例である加賀市医療センターを参考に、全室無料化を検討しますが、一部は現状と同程度の差額個室として整備します。

(中略)

5) 医業費用の設定

- 給与費は、令和3年度実績値をベースとし、各年度の入院患者数想定に合わせて看護職員の増減を見込みます。なお、職員数の詳細は、患者の受療動向や業務量等と合わせて引き続き検討とします。
- 材料費は、令和3年度の対診療収益（外来診療収益+入院診療収益）比率から設定します。
- 減価償却費は、その品目に応じて次のとおり設定します。

【減価償却費の設定】

種別	減価償却の方法
建物	定額法 残存価格 10% 耐用年数 39年
設備	定額法 残存価格 10% 耐用年数 15年
機器	定額法 残存価格 10% 耐用年数 6年 使用期間 8年
システム	定額法 残存価格 10% 耐用年数 5年 使用期間 7年

- 上記以外の医業費用科目は、現病院と概ね同水準程度の費用を見込みます。

【患者数の設定】 (単位：人/日)

		2024年度 (参考実績)	2030年度 開院1年目	2031年度 開院2年目	2032年度 開院3年目
入院患者数	一般病棟	106.4	86.5	96.1	96.1
	ハイケアユニット	5.7	4.0	4.0	4.0
	回復期リハビリ病棟	30.5	27.1	27.1	27.1
	地域包括ケア病棟	26.1	23.3	23.3	23.3
	計	168.7	140.9	150.5	150.5
外来患者数		413.2	360.0	400.0	400.0

2) 診療単価の設定

診療単価は、直近（令和6年度）の実績値（DPCデータ）より、今後の国の医療政策の動向（診療報酬の改定等）を見込み、開院1年目～10年目までは2年ごとに、これまでの実績値と診療報酬改定との関係性を踏まえた診療単価とします。

【診療単価の設定】 開院1年目 (単位：円/人・日)

一般病棟	HCU	回復期リハ	地域包括ケア	外来
62,700円	285,000円	40,400円	38,300円	22,000円

3) 室料差額収益の考え方

- 室料差額は、現状と同程度の差額個室として整備します。

(中略)

5) 医業費用の設定

- 給与費は、令和6年度実績値をベースとし、各年度の入院患者数想定に合わせて看護職員の増減を見込みます。なお、職員数の詳細は、患者の受療動向や業務量等と合わせて引き続き検討とします。
- 材料費は、令和6年度実績の患者1人当たりの費用をベースとし算出します。
- 減価償却費は、その品目に応じて次のとおり設定します。

【減価償却費の設定】

種別	減価償却の方法
建物	定額法 残存価格 5% 耐用年数 39年
設備	定額法 残存価格 5% 耐用年数 15年
機器	定額法 残存価格 5% 耐用年数 6年 使用期間 8年
システム	定額法 残存価格 5% 耐用年数 5年 使用期間 7年

- 上記以外の医業費用科目は、現病院と概ね同水準程度の費用を見込みます。

改定箇所	改定前	改定後
	<p>6) 投資に関する考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 投資に係る財源は全て公営企業債として設定します。 建物整備に関するもの：償還期間 30 年（うち据置 5 年） 利率 <u>0.40%</u> 元利均等償還 機器整備に関するもの：償還期間 5 年 利率 <u>0.40%</u> 元利均等償還 ● 開院までの期間は、<u>近年の動向を考慮し、各年度 1.5 億円程度の建設改良費を見込みます。</u> ● 新病院整備において施設及び備品等が更新されることを考慮し、<u>新病院開院後は各年度の建設改良費を 50%程度（7,500 万円）</u>にさせていただきます。 	<p>6) 投資に関する考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 投資に係る財源は全て公営企業債として設定します。 建物整備に関するもの：償還期間 30 年（うち据置 5 年） 利率 <u>3.05%</u> 元利均等償還 機器整備に関するもの：償還期間 5 年 利率 <u>1.40%</u> 元利均等償還 ● 開院までの期間の<u>建設改良費は、近年の動向を考慮しながら年度ごとに設定します。</u> ● <u>新病院開院後は各年度の建設改良費は、新病院整備において施設及び備品等が更新されることを考慮し、開院後 8 年目までは抑制されることを見込んだ設定とします。なお、9 年目以降は現状程度に設定します。</u>

